

# 決算報告書

令和2年度  
(第9期事業年度)

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月31日

地方独立行政法人長崎市立病院機構

# 令和2年度決算報告書

【地方独立行政法人長崎市立病院機構】

(単位:円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 引 (決算額-予算額)	備 考
収入				
営業収益	14,140,000,000	15,782,000,020	1,642,000,020	
医業収益	13,490,000,000	11,632,355,835	▲ 1,857,644,165	新型コロナウイルス感染症の影響による入院収益の減少
運営費負担金	606,000,000	629,149,231	23,149,231	補正予算による新型コロナウイルス感染症対策支援(防護具等消耗備品整備費)の追加
補助金等収益	44,000,000	3,479,368,317	3,435,368,317	新型コロナウイルス感染症関連補助金の増加(主に病床確保・空床補填)
寄附金収益	-	18,174,107	18,174,107	篤志家による寄付の増加(1千万円)
その他営業収益	-	22,952,530	22,952,530	受託事業収益(病理検査)の増加
営業外収益	178,000,000	121,949,497	▲ 56,050,503	
運営費負担金	36,000,000	33,691,953	▲ 2,308,047	
その他営業外収益	142,000,000	88,257,544	▲ 53,742,456	駐車場/施設使用料・実習生受入謝礼金等の減少
資本収入	696,000,000	1,753,521,292	1,057,521,292	
運営費負担金	317,000,000	333,793,192	16,793,192	補正予算による新型コロナウイルス感染症対策支援(医療機器整備費)の追加
長期借入金	379,000,000	1,146,200,000	767,200,000	起債による借入の減少 運営資金貸付金の増加(10億円)
その他資本収入	-	273,528,100	273,528,100	新型コロナウイルス感染症関連補助金(医療機器・施設整備費)の増加
計	15,014,000,000	17,657,470,809	2,643,470,809	
支出				
営業費用	13,577,000,000	13,431,782,670	▲ 145,217,330	
医業費用	13,577,000,000	13,431,782,670	▲ 145,217,330	
給与費	7,615,000,000	7,927,122,352	312,122,352	新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金(体制確保)による一時金支給の増加(2.24億円)等
材料費	3,880,000,000	3,381,317,927	▲ 498,682,073	診療収入の減少に伴う医薬品費・診療材料費の減少
経費	2,004,000,000	2,100,876,914	96,876,914	応援医師謝礼金の増加 新型コロナウイルス感染症対策関連の消耗備品費・検査委託費・宿泊施設費等の増加
研究研修費	78,000,000	22,465,477	▲ 55,534,523	行動制限に伴う出張旅費の減少
営業外費用	126,000,000	98,840,570	▲ 27,159,430	支払利息・院内保育所運営費の減少
資本支出	1,110,000,000	1,214,901,275	104,901,275	
建設改良費	379,000,000	484,608,148	105,608,148	新型コロナウイルス感染症対策の為の機器購入・施設設備改修費の増加
償還金	713,000,000	713,165,191	165,191	
その他資本支出	18,000,000	17,127,936	▲ 872,064	
その他の支出	-	-	-	
計	14,813,000,000	14,745,524,515	▲ 67,475,485	
単年度資金収支(収入-支出)	201,000,000	2,911,946,294	2,710,946,294	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の相違の概要は、以下のとおりです。

- (1) 上記数値には消費税及び地方消費税を含んでいます。
- (2) 損益計算書において計上されている現金収入を伴わない収益及び現金支出を伴わない費用は、上記に含んでいません。
- (3) 損益計算書の給与費のうち、退職給付費用及び賞与引当金繰入額については上記に含まず、退職手当及び賞与の実支給額を記載しています。